





- (11) 取り敢えずご報告\_\_\_\_\_御礼申し上げます。
- A. ときたら                      B. にひきかえ  
C. かたがた                      D. のかぎりに
- (12) 子供の命を\_\_\_\_\_命を落とした。
- A. 救ればこそ                      B. 救うまいと  
C. 救わんがため                      D. 救うとして
- (13) いざとなれば、会社を\_\_\_\_\_裁判で争うつもりだ。
- A. やめつつ                      B. やめてでも  
C. やめるうちに                      D. やめようとして
- (14) 卸問屋\_\_\_\_\_価格で、パソコン、ビデオカメラ、家電の新製品を販売中！
- A. なみに                      B. ながらの  
C. なりとも                      D. ならではの
- (15) 11月\_\_\_\_\_夜間はかなり冷え込むようになってきます。
- A. ともすると                      B. ともなると  
C. となれども                      D. とあれども
- (16) たばこをやめてから\_\_\_\_\_、食欲が出て体の調子がとてもいい。
- A. とあらば                      B. にもなると  
C. というほど                      D. というもの

- (17) 期待していた演奏会だったが、わざわざ高いお金を払って聴きに行く\_\_\_\_\_内容だった。
- A. といったらない                      B. にかたくない  
C. べからざる                              D. にはあたいしない
- (18) 彼こそが運命の人かと\_\_\_\_\_、実は彼って策略家のプレイボーイで、性格にも難あり。
- A. 思いきや                                  B. 思うべく  
C. 思いがけず                                D. 思うだに
- (19) 決戦前夜、チーム全員が涙\_\_\_\_\_勝利を誓った。
- A. ばかりに                                  B. のままに  
C. ながらに                                  D. かぎりに
- (20) そうした厳しい状況の中に\_\_\_\_\_、われわれはメリハリのある予算編成をしたい。
- A. あっても                                  B. とっても  
C. かけても                                  D. つれても
- (21) こんな安月給ではマイホームなど買う\_\_\_\_\_。
- A. べし    B. べくもない  
C. べからず                                  D. べからざる
- (22) 知らぬ\_\_\_\_\_、ご迷惑おかけして申し訳ございません。
- A. ものなら                                  B. もので  
C. こととて                                  D. ことから







- (40) 今は、必要な資料もインターネットですぐに調べられるよ。わざわざ図書館に\_\_\_\_\_よ。
- A. 行かざるをえない                      B. 行くよりほかない  
C. 行かずにはすまない                      D. 行くまでもない

2. A～D の選択肢から正しいものを一つ選んで、解答用紙に記号で記入しなさい。(1点×10=10点)

- (41) 次の各文の「ものだ」の用法で、例文の用法に一致するのはどれか。

例 来るなどと言われると行きたくなるものだ。

- A. この町も昔と違ってきれいになったものだ。  
B. ぜひ一度お話をうかがいたいものだ。  
C. お金というのはすぐなくなるものだ。  
D. 学生のころはよく貧乏旅行をしたものだ。

- (42) 表現上おかしいところがあるのはどれか。

- A. 宝くじで一億円当たりました。そこで、会社をやめて、自分で商売を始めました。  
B. こどもが寝ています。そこで、騒がないでください。  
C. 先生の話が終わりました。そこで、突然一人の学生が「質問あります」と大声で叫びました。  
D. 京都に小学校時代の友達があります。そこで、一度遊びに行くことにしました。

- (43) 次の文の「よほど」の使い方として正しいものはどれか。
- A. 昨日の試験はよほど難しかった。
  - B. 彼に勝つことは、君にはよほど無理だよ。
  - C. 君って、よほど飲むのね。そんなにお酒を飲んで大丈夫？
  - D. あの落ち着き払った態度からみて、よほど自信があるのだろう。
- (44) 次の例文と同じ意味の文はどれか。
- 例 これは簡単に片付けられる問題ではない。
- A. この問題はもう解決した。
  - B. この問題はまだ解決していない。
  - C. この問題を解決するのは難しい。
  - D. この問題を解決するのは簡単だ。
- (45) 表現上おかしいところがあるのはどれか。
- A. 今は円高です。だから、輸入品がきっと安いわけです。
  - B. 客が入ってこないわけです。外に出してある札が「準備中」のままでした。
  - C. 彼はアメリカのパスポートを持っている。つまり、アメリカ人なわけだ。
  - D. 日本に住めば日本語が上手になるというわけではない。
- (46) 表現上おかしいところがあるのはどれか。
- A. その赤い液体に試薬を加えると、たちまち青くなりました。
  - B. 新しいパソコンを買ったので、さっそく使ってみました。
  - C. 山田さんは先生からもらった本をたちまち読み始めた。
  - D. 安いカメラを買ったら、すぐ壊れてしまった。

(47) ある会社の人事担当者に採用計画の有無を確認するとき使う表現として、最も適切なものはどれか。

- A. 2005年度の御社の採用計画についてお聞きになりたいのですが。
- B. 2005年度のお宅の会社の採用計画はどうなってますか。
- C. 2005年度の御社の採用計画についてお尋ねしたいのですが。
- D. 2005年度の御社の採用計画について聞かれますか。

(48) 正しい表現はどれか。

山田：\_\_\_\_\_。

鈴木：ええ、なかなか結構な陶器ですね。おいくらですか。

- A. お客様、いかがですか。こちらの作品が気に入ったようですね。
- B. お客様、いかがですか。こちらの作品がお気に召したようですね。
- C. お客様、いかがですか。こちらの作品がお気に入ったようですね。
- D. お客様、いかがですか。こちらの作品が気に入られたようですね。

(49) 正しい表現はどれか。

斉藤：テレビでもご活躍の木村教授から、ご挨拶をお願いしたいと思います。

木村：\_\_\_\_\_。

- A. ただいまご紹介いたしました木村です。
- B. ただいまご紹介になりました木村です。
- C. ただいま紹介させていただきました木村です。
- D. ただいまご紹介いただきました木村です。

(50) 次の A～D のうち、a、b 二つの文の下線の言葉の使い方が同じなのはどれか。

- A. a. あの事故は専門家にさえ原因がわからない。  
b. 日常会話さえできれば、留学ができる。
- B. a. さっき聞いたばかりの話をもう忘れてしまった。  
b. この本を 10 日ばかり貸していただけますか。
- C. a. 雨が降るなら、やめるはずだ。  
b. 電気製品を買うなら、秋葉原のほうが安い。
- D. a. あの人は「はい、はい」と言いながら、何もしない。  
b. お金がありながら、けちけちしている。

### 三、読解 (50 点)

1、次の文章を読んで、(51) ～ (59) の問いに答えなさい。

そして A～D の選択肢から正しいものを一つ選んで、解答用紙に記号で記入しない。(2 点×9=18 点)

#### 教育は本来平等を目指すべきものだが (59)

教育は本来平等を目指すべきものだが、しかし残念ながらある局面では平等たり得ない。ここに教育の矛盾 (51) があると思う。二つの理由で、「図形の論証」のような難解な教材がカリキュラムに組み入れられるのも止むを得ないし、むしろそれがときに必要な措置だとさえ私が考えている所以を述べたい。

第一に、教材は現在の社会の現実だけに合わせるべきものではなく、未来への先見性を踏まえた、社会のこれからのあるべき知的方向にも沿

う内容のものでなくてはならないからである。

第二には文化とは何か？ということと深く関係がある (52)。

原理的にいえば、約5万字の大漢和辞典、すなわち中国の古典の世界に、日本の教育は連続して開かれているべきものであって、約二千字かの常用漢字を限定して、自分と古典との間に一本の線を引くのは本来のあり方ではないのである。教育の中に分らないもの、及ばないものが入ってきてはいけないという考えが、教育を狭めてしまう (53) ことになる。

別の例でいえば、現代の物理学ではここまでは分っているが、ここから先は分らないという事象が無数にあるといわれるが、物理の教科書 (54) は分ったこと、解明済みのことしか記述しない。このような教科書の記述の仕方は間違っているのではないだろうか。人類がまだ解決し得ていない事象をも ( ) (55) 書いておくことによって、若い頭脳を刺戟し、挑戦へ向かわせる可能性があるからである。分ったことや分り易いことだけで教育を限定すると、教育を結局は死滅させることにつながり兼ねない。

( ) (56) 文化とは奥深いものであり、つねに生動しているものであって、われわれがどこかで線を引いて断ち切ってはならない。教育は連続して奥深い世界へ開かれているべきものであって、全員が必ずしも理解できないこと、人類がまだ解決し得ていないことにも、多くの人に触れてもらい、知ってもらい、そういうものの存在を早くから予感させることが重要ではないかと考える。ただしこれはあくまで原理原則であって、カリキュラムの範囲が無限定に広がると受験生が困難に陥るというもう一つの問題があることは私も知っている……

私がじつはここで言いたかったのは、文化の最奥、生動する未知の世界、未解決・困難な部分に、できるだけ多くの人が開かれていること、誰もがそれに近づく可能性において自由であること——それが私の考える“教育と自由”のテーマにおける「自由」 (57) の真の意味だということである。勿論、生きた文化の最奥に近づく自由のグレードは個人によってまちまちであり、教科内容によってもいろいろに差があるだろう。

けれども、誰々は能力があるからそれに近づく資格はあるが誰々は近づいてはいけないと外側 (58) で決めつけるのは、自由への侵害である。一般民衆には難しい内容だからここまで教えれば十分でそこから先は立ち入り禁止にしよう——例えば常用漢字のごとき例あり——というのは、いわば愚民政策に外ならない。

(51) 「教育の矛盾」とあるが、どのような矛盾か。

- A. 教育が平等を目指すと、人々は平等を求めなくなってしまうこと
- B. 平等について教育するべきなのに、実際にはあまり教えていないこと
- C. 教育は平等を目指すべきだが、時には平等をあきらめざるを得ないこと
- D. 教育は平等と言われているのに、実際は教育が受けられない人がいること

(52) 何が「文化とは何か？ということと深く関係がある」のか。

- A. 教材は未来への先見性を踏まえているべきものだと考えること
- B. カリキュラムに難解な教材も入れるべきだと考えること
- C. 自分と古典との間に一本の線を引くべきだと考えること
- D. 教育は平等を目指すべきものだと考えること

(53) 「教育を狭めてしまう」とあるが、どのような意味か。

- A. 教育を受ける機会が平等でなくなってしまうということ
- B. 内容を理解できない中学生が増えてしまうということ
- C. 未来の教育の意味が損なわれてしまうということ
- D. 正確に教えられる教師が減ってしまうということ

- (54) 筆者は「物理の教科書」はどのような教科書が適当だと考えているか。
- A. できるだけ多くの実験結果が書いてある教科書
  - B. すでに証明されたことだけが書いてある教科書
  - C. 結果だけでなく実験や証明も書いてある教科書
  - D. まだ明らかにされていないことも書いてある教科書
- (55) ここの（      ）に入れるのもっとも適当なものはどれか。
- A. やはり
  - B. むしろ
  - C. ようやく
  - D. なんとか
- (56) ここの（      ）に入れるのもっとも適当なものはどれか。
- A. 要するに
  - B. にもかかわらず
  - C. ところで
  - D. それゆえ
- (57) 筆者の考える教育における「自由」とは、どのようなものか。
- A. だれにでも文化の最奥に触れる機会があること
  - B. だれもが同じ内容の教育を受けられること
  - C. だれにでも教育を受ける権利があること
  - D. だれもが文化の歴史を理解できること
- (58) この場合、「外側」とは、何を指すか。

- A. 人類
- B. 中学生
- C. 一般民衆
- D. カリキュラムを決める人

- (59) この文章によると、漢字、物理の二つの分野の教育に共通した問題点は何か。
- A. 国際化時代なのに外国の知識・文化が無視されすぎている。
  - B. 教育内容を決めるのにわかりやすさが優先されすぎている。
  - C. カリキュラムの範囲が無限定に広がりすぎている。
  - D. 中学生に理解できないような内容が多すぎる。

2、 次の文章を読んで、(60) ～ (67) の問いに答えなさい。

そして A～D の選択肢から正しいものを一つ選んで、解答用紙に記号で記入しない。(2 点×8=16 点)

### なるか「三度目の正直」

2002 年 1 月を底にして、久々に長期の景気回復が続いている。1990 年代以降の失われた 10 年といわれるなかでも、1997 年から 2000 年にかけて 2 回の景気回復があったが、いずれもその後に激しい景気後退に見舞われ、日本経済の構造的課題である「三つの過剰」(1999 年『経済白書』。企業の過剰設備、過剰雇用、過剰債務)を克服することができなかった。今回は三度目の正直 (60) といえる。

今回の景気回復にはいくつかの特徴がある (61)。中国経済の高成長の恩恵を受けているのはその一つといえる。薄型テレビ、デジタルカメラ、DVDレコーダー等デジタル家電に牽引されたデジタル景気ももう一つの特徴である。もっとも、これら二つの要因はここに来てやや陰りがみえ

ている。中国経済では、景気過熱を抑えるべく引締め策が継続されている。デジタル景気も、アテネ五輪が終わり、デジタルカメラの普及も進むなかで、IT関連財が在庫調整に入っている。

大都市圏と地方、大企業と中小企業、企業と個人といった経済の二極化が顕著にみられるのも今回の景気回復の特色の一つである。製造業を中心に大企業の業績は好調であり、上場企業の連結利益は大半の業種で史上最高水準を更新しつつあり、その恩恵が顕著な首都圏や名古屋圏といった大都市圏の経済はずいぶん好転した。ところが中小非製造業のウエイトが高い地方圏では経済の回復を実感できないという声を聞くことが多い。また、企業リストラ (62)によって企業収益は改善したが個人の所得は数年前と比べて大きく減少しており、景気回復の果実はまだ従業員には十分に還元されていない。ここで景気回復が終わってしまったら、大企業と大都市圏が一時的に持ち直しただけで終わってしまう。

公共投資の大幅削減が続いたにもかかわらず民間企業主導で景気が回復したことも特色の一つである。金融緩和と民間活力を引き出すような政策運営が奏功したことは評価できるだろう。だがそれでも手放しで喜べないのは、社会保障負担の増加等から財政赤字問題が一向に改善していないからである。民間企業の過剰債務問題には目処が立ってきたが政府部門の過剰債務問題は深刻度を深めている。こうしたなかで年金保険料等の公的負担も増大する方向にあり、税負担増大に向けた議論も本格化している。再び増税路線に舵を切っても景気が大丈夫なのかどうか不安はあるが、財政赤字の拡大を放置したままでは日本経済の明日が開けないのも事実である。

現在、日本経済は (63)失われた10年から脱却する道筋がみえるところまでたどり着きつつある。しかしながら、今回の回復を本格的な経済再生に結びつけることができないとすれば、日本経済は再び厳しい状況に陥る可能性はなお否定できない。その意味では、これからの景気展開が経済再生とデフレ脱却を総仕上げする鍵を握っており、まさに景気回復は正念場を迎えているといえる。足元、景気の拡大テンポがやや鈍っているがここで何とか踏みとどまり、3度目の正直で息の長い本格回復

に結びつけていかなければならない。

## 企業が切り開く経済再生への道

今回の景気回復は、その持続性以外の面からも注目される。リストラの進展や過剰債務の返済によって企業の収益体質や財務体質が大幅に改善し、グローバル競争のなかで日本企業の強みが再認識されるようになった。再び自信を取り戻し、中期的な成長戦略構築に向けて着々と手を打つ企業も増えてきた。今回の景気回復の主役は企業であり、企業の自助努力が経済再生への道を切り開いているのである。こうしたなかで「三つの過剰」は大幅に改善し、多くの業種が国際競争力を取り戻した。日本企業の姿は3年前とは大きく異なったものになっている。

確かに、米国経済の回復や中国経済の目覚ましい高成長が日本経済の回復を支えたことは( ) (64)。また、IT需要の回復も日本経済にとっては大きな恩恵であった。( ) (65)、今回の景気回復の背景に企業の自助努力があったことは紛れもない事実である。上場企業の大半の業種で史上最高利益を更新できたのは、2002年度にかけての人件費や物件費の大幅削減による損益分岐点の引下げがあり、ビジネスモデル変革による企業活力再生の努力があり、グローバル化を積極的に進めたからである。

企業のグローバル化を一段と進めることは今後の日本の経済再生に不可欠である。景気が低迷し、価格も下落基調が続いてきた国内のデフレ不況のなかで、多くの企業は海外に活動の場を広げることで業容の維持拡大を図ってきた。現在、上場企業主要企業の連結財務データを集計すると、海外の割合は売上、利益、資産のいずれについても四割前後にまで達している。このように、海外の需要を取り込む企業の業績は順調に拡大する一方、国内需要のみを基盤とする企業はなお厳しい状況にある。今次景気回復局面で明らかになった (66)のは、国内産業を空洞化させることなく、国内産業を活性化させながら企業のグローバル化を進めることは可能であるということである。

われわれはこうした日本企業の再生の流れは今回の景気減速によって損なわれることなく、製造業に続いて非製造業の再生も今後一段と明らかになると予想している。今回の景気回復 (67)は、前半が輸出と製造業が牽引する回復であり、後半が非製造業と個人消費が牽引する回復になり、現状はその端境期での一時的な景気減速局面だと考えている。こうした見通しが正しければ、需要不足は縮小し、期待成長率の上昇とともに資産デフレも克服される方向となろう。

- (60) 「三度目の正直」とあるが、いったいどういう意味なのか。
- A. 第三回目の正直なこと
  - B. 何かを正直に三回言ったということ
  - C. なじみであること
  - D. 勝負、占いなどで、最初や二度目はあてにならないことが、三度目は確実であること
- (61) 「今回の景気回復にはいくつかの特徴がある」とあるが、その特徴として文中にないのはどれか。
- A. 中国経済の高度成長の恩恵を受けている
  - B. デジタル家電に牽引されたデジタル景気
  - C. 大都市と地方、大企業と中小企業、企業と個人といった経済の二極が顕著にみられる
  - D. 景気の過熱を抑える引き締め策
- (62) 「企業リストラ」は個人生活にどんな影響をもたらしたか。
- A. 個人の所得も数年前と比べて大きく増加している。
  - B. 景気回復の果実はすでに従業員に還元されている。
  - C. 個人生活に大きい影響は特にない。
  - D. 個人生活に大きい影響をもたらした。
- (63) 「現在、日本経済は」どういう状態にあるか。最も適当なものを一

つ選びなさい。

- A. 日本経済は再び厳しい状況に陥る可能性はなお否定できない。
- B. 景気回復は正念場を迎えている。
- C. 景気の拡大テンポがやや鈍っているが、ここで何とか踏みとどまり、三度目の正直で息の長い本格回復に結びつけている。
- D. 日本経済は失われた 10 年から脱却する道筋がみえるところまでたどり着きつつある。

(64) この( )に入れるのもっとも適当なものはどれか。

- A. 否定できる
- B. 否定できるだろう
- C. 否定できない
- D. 否定できないだろう

(65) この( )に入れるのもっとも適当なものはどれか。

- A. けれども
- B. ところが
- C. しかしながら
- D. だから

(66) 「今次景気回復局面で明らかになった」とあるが、どんな企業のことについて言っているのか。

- A. 海外の割合は売上、利益、資産のいずれについても四割前後にまで達している企業
- B. 国内需要のみを基盤とする企業
- C. 国内でも十分利益を上げ、なおかつ海外にも進出し、成果をあげている企業
- D. 海外進出に重点を置き、グローバル化を強く進めている企業

(67) 「今回の景気回復」に当てはまらないのはどれか。

- A. 輸出と製造業が牽引する回復
- B. 非製造業と個人消費が牽引する回復
- C. 需要不足が拡大し、資産デフレも克服されていない回復
- D. 前半が輸出と製造業が牽引する回復であり、後半が非製造業と個人消費が牽引する回復

3、 次の文章を読んで、(68) ～ (75) の問いに答えなさい。

そして A～D の選択肢から正しいものを一つ選んで、解答用紙に記号で記入しない。(2 点×8=16 点)

### 初めての外泊

お父さん、先日は外泊を許してくださって、ありがとう。

私がマネージャーをしていた高校の女子バレー部の友達が、大学に入学して、もう当分の間会えないから、他のバレー部の卒業生 6、7 人と一緒に、次の土曜日、家に泊まりに来ないかという誘い (68) を受けたのは、本当は木曜日で、お父さんに相談する 2 日前のことだったんです。

私としては、行きたい気持ち 9 分と、浪人としての恥ずかしさ一分があつて、考えちゃったし、また行かせてもらえるかどうかということでは、友達の家泊まりに行くことを一度も許されたことのない我が家では、希望ゼロでしたから、友達への出欠の返事も、すれすれの土曜日まで待ってもらったの (69)。

お父さんは、きっと、「浪人なのだから、少し落ち着いて勉強しなさい。それに、その晩泊まるというのがいけない。」そう言うと思っていました。お父さんの怒った顔を見たくなかったのが、2 日間言い出せなかった理由です。

ですから、お父さんがすんなり許してくださった (70)時は、自分でもちょっとびっくりしました。

パジャマ・歯ブラシ・タオルを、大きめのバスケットに入れて出かけたのですが、後日、ある友達から、「夜8時ごろ、妹が歯医者への帰りに、そわそわと駅に向かって歩いてくるあなたを見たって言うけど、どうしたの？」と、心配の電話がかかってきたくらいですから、私、よっぽどニタニタしながら歩いてたんでしょうね。

初めて友達の家泊まったんですが、そのおうちの人がいなかったの、ちょうど修学旅行の晩みたいな感じでした。用意してくれたお菓子やお料理のほかに、各自の好きなものを飲んで、翌朝6時までいろいろ話をしました。私は2年生の半ばに、急にマネージャーとしてこのクラブに入ったので、あと一歩、気持ちの上では踏み込めない何かがあったんですけど、この晩は完全に胸を割って話げできたように思います。

各自の将来の方向についても聞きましたが、割に教育系に進む人が多く、また、その人たちはそろって、進学指導のような教育はしたくないと言っていました。なかでも、スポーツにも勉強にもいつも一生懸命で、その能力と集中力とにはみんな敬服していた友達が、「私が今いちばん悔しいのは、自分に創造力がないってことなの。小学校の時から先生に言われたようにやってきて、そして、それですべて済んできたけど、今になってすごく大切なものを落としてきた感じがする。」と言っていたのには、私も文句なしに同感でした。

6時になって、外に出てみると、朝焼けがとてもきれいで、冷たい風がぼうっとした頭の中を吹き抜けていくようで、気持ちよく感じました (71)。朝寝坊の私は、こんなふうに朝焼けの空を見たのは初めてのことです。また、徹夜をすると、足がずいぶん大きくなっちゃうのね。靴を履くと、痛くて困りました。

私は、9時に帰る約束をしていたので、みんなよりも早く朝食をいただいて、その家を出ました。帰り際に、みんなから、来年の良いい知らせを待っているわよと口々に言われて、本当に来年はがんばらなきゃと、急ぎ足で歩きながら心に誓いました。

○

まるでピクニックにでも出かけるように、バスケットを手に提げて友達のところへ泊まりに行くおまえのうれしそうなお顔といったらなかったな (72)。

玄関を出ると、おまえは時々、つんと片足で跳び上がる妙な走り方で、川べりの道へ出ていった。おまえは幼稚園の時から、どういうものかスキップが下手で、お母さんなど運動会のたびにずいぶん恥ずかしい思いをしたらしいが、ひよっとすると、おまえはあの時、自分ではスキップをしたつもりではなかったろうか。

あんまり気持ちが弾んでいたから、思わず子供のころのスキップが出たんだろう。それにしても相変わらず下手なスキップだったが、あの後ろ姿は、ちょっと悪くなかった。

あとで、バスケットの中身を聞いて、笑っちゃったよ。パジャマと歯ブラシを持って外泊しに行くなんて、やっぱり女の子だなあと考えた。

僕も、田舎の高校時代はよく親しい友達の家へ泊まりに行ったものだが (73)、パジャマや歯ブラシなんかは持っていかなかった。手ぶらで出かけて、ざこ寝をして、朝起きると、井戸の冷たい水で顔を洗った。ぬれた顔はどうしたかという、腰の手ぬぐいでふいた。そんな時のために、いつでも腰に手ぬぐいをひらひらさせていたのだ。

でも、僕はこれまで、おまえに外泊は許さなかった (74)。ずるいわ、とおまえは思うかもしれないが、それは違うと思う。こちらは、なんといっても男の子だったし、育ったのも狭い田舎町で、親は友達の家のこととも両親のことともよく知っていた。それに、なにしろ敗戦直後のことで、いたずらや遊びにふける余裕など全くなかった。

家に話し相手がないから、友達のところへ出かけて行って、炒り豆やするめの足をかじりながら、自分たちの将来の不安をひそひそと語り明かすことが多かった。

ところが、おまえは女の子だし、ここは落とし穴だらけの都会なのだ。自分さえしっかりしていればという信念も、時としては何の役にも立た

なくなる恐ろしい巷だということは、おまえもよく知っているはずだ。

正直言うと、僕は都会が怖いんだよ。田舎育ちだからこそ、都会の怖さがよく分るんだ。だから、間違っても、「私を信じてくれないの？」などと、きいたふうなことは言わないでくれ。信じるも信じないも、何が潜んでいるか知れない夜に、どうして親が自分の娘を朝まで野放しにしておけるか。

よその親のことは、どうでもいい。僕はそういう親なのだ。比較をするな。

けれども、親しい友達と夜通し語り合うということは貴重な経験だし、よい思い出にもなる。今度、おまえから外泊の話があった時、僕にはすぐに、いよいよおまえにもそんな経験と思い出をもたらしてくれる最初の夜がきたのだと分かった。

受験に失敗したおまえが、成功した友達の中にぼつんと一人交じって夜明かしをしたのだから、( ) (75)、なにかと身にしみるが多かったろう。それを忘れないようにするんだな。

そのうちに、またバスケットにパジャマと歯ブラシを入れて、今度は僕といっしょに人が岳の小屋へ行かないか、からまつの新芽でも眺めに。

- (68) 友達はどうして「家に泊まりに来ないか」と誘ってくれたのか。
- A. 私は大学に入学して、忙しくなるから
  - B. 私は大学に入学して、もっと多くの友達ができるから
  - C. 友達は大学に入学して、当分の間会えないから
  - D. 友達は大学に入学して、やりたいことが多いから
- (69) どうして「友達への出欠の返事も、すれすれの土曜日まで待ってもらったの」か。その理由に該当しないものを選びなさい。
- A. 浪人としての恥ずかしさがあるから
  - B. 我が家では友達の家泊まりに行くことを一度も許されたことがないから
  - C. 父の怒った顔を見たくなかったから
  - D. 土曜日になれば、父の気持がよくなるだろうと思ったから
- (70) 「お父さんがすんなり許して下さった」理由はなにか。

- A. 女の友達の家泊まるから
- B. 友達の家泊まるのは一晩だけだから
- C. 親しい友達と夜通し語り合うということは貴重な経験だから
- D. 父自身も高校時代、友達の家によく泊まったから

(71) どうして「気持ちよく感じ」たのか。

- A. 朝焼けがとてもきれいだから
- B. 冷たい風がぼうっとした頭の中を吹き抜けていくようだから
- C. 朝寝坊の私はこんなふうに朝焼けの空を見たのは初めてだから
- D. 私は初めてきれいな朝焼けの空を見、冷たい風がぼうっとした頭の中を吹き抜けていくようだったから

(72) 「うれしそうな顔といたらなかったな」はどんな意味か。

- A. うれしそうな顔とっているが、実際はそうではなかった
- B. その顔はとてもとても喜しそうだった
- C. うれしそうな顔といていなかった
- D. もしうれしそうな顔といたら、おかしくない

(73) どうして、父親は「田舎の高校時代はよく親しい友達の家へ泊まりに行った」のか。

- A. お父さんは男の子だったから
- B. 狭い田舎町で親は友達の家のこと両親のことよく知っていたから
- C. 敗戦直後のことで、いたずらや遊びにふける余裕など全くなかったから
- D. 父は男の子であり、敗戦直後の田舎では、友達と将来のことなどを話すことぐらいしか楽しみがなかったから

(74) 父親はどうして娘の外泊を許さなかったのか。

- A. 女の子で心配していたから
- B. 都会が怖いから
- C. 外泊する必要があるから
- D. 女の子であり、都会には危険性があるから

(75) このの ( ) に入れるのもっとも適切なものはどれか。

- A. なんとなく
- B. かならず
- C. さぞかし
- D. かならずしも